

設立総会を開催しました

平成20年11月29日、紅葉映える本学において、卒業生と在學生、教員が一堂に会して、栄養学科シンポジウムと合同開催の形で栄養学科同窓会設立総会を開催しました。会員登録数は現在120余名です。設立総会では、会の名称を「桜栄会」とすること、初代会長を松岡洋子先生にお引き受けいただくことが、満場一致で承認されました。会則案については、今後進化し続けることを条件に承認を頂くことができました。「会員による会員のための会」に発展するよう、皆様のご協力をお願いいたします。



松岡洋子会長より「栄養学科を母体に桜栄会が発足」



11月29日の設立総会には約50名の卒業生が集まって桜栄会が立ち上がりました。この会はあなたの同級生とのコミュニケーションとともに、昭和20年代から始まった母校の栄養士・管理栄養士養成施設としてのタテのつながりを深め、さらに母校との絆を一層強くすることにより最新の知識を得て、あなたの職場の中で専門職としての

日々をより強固にしたいと考えて発足しました。それは堅苦しいものでなく、桜畠（短大時代は宮野）の空気の中で青春時代を過ごした人々の集いです。年1回を予定しています。多くのかたのご参加を待っています。



事例報告会

栄養学科シンポジウムでの3名の卒業生によるご発表では、卒業後今日までの奮闘ぶりやそれぞれの職場での管理栄養士としての取り組みについての熱い語りに、会場は共感と感銘の渦に巻き込まれ聞き入りました。

病院栄養士の立場からは、卒後3年目の大口純加さん。病棟でのミールラウンドを足がかりに、きめ細かい個別対応に取り組む姿勢を、「コミュニケーションを大切に」「何でも一生懸命に」という言葉で示してくださいました。

学校栄養士・栄養教諭の立場からは、中堅の能見真由子さん。子どもたちに信頼される日々の給食づくりと食育を担う



に当たり、ご自身が大切にしている思いを、金子みすずの「みんなをすきに」の詩に託して紹介してくださいました。

福祉栄養士・施設長の立場からは、大ベテランの河井光枝さん。施設長までの長い道のりを支え続けた信念、「人との出会いを大切に」「自分への投資を惜しまず夢に向かってチャレンジしよう」というメッセージに、勇気をもらった方は多かったことと思います。

在学生の活動紹介では、徳地青少年自然の家で行っている食育プログラムについての発表がありました。3年目となる今年からは、栄養学科の学生もボランティア研修を受けて、宿泊を伴うキャンプで児童と寝食を共にしています。学内では、授業時間以外に話し合いや準備の時間を持って、楽しくかつ熱心に取り組んでいます。在学生も頑張っています！！



大口純加さん (H18年卒)
聖霊佐倉市民病院



能見真由子さん (H10年卒)
長門市立仙崎小学校



河井光枝さん (S42年卒)
社会福祉法人むつみ福祉会

懇談会

病院のコーナーでは、自己紹介にエピソードを織り交ぜながら、それぞれの近況報告がなされ、お悩み相談が展開されました。卒後間もない新米から経験豊富な大先輩まで、おそらく最大幅の年齢構成集団でしたが、年齢差を感じさせない親近感と安心感に、これが同窓マジックなんだなとつくづく感じた有意義なひと時でした。

福祉のコーナーでは、大先輩である河合先生から、福祉施設に勤務する管理栄養士としての心構えや心温まる



病院



福祉

アドバイス等頂きました。少人数の集まりでしたが、仕事上の悩みや疑問、これからの夢や希望等のお話もあり、あっという間の短い懇談会となってしまいました。「次回と同窓会が、楽しみです。」との声もありました。

学校部会では、12名の会員が和やかに楽しく集うことができました。現在学校職員の人、退職した人、いろんな職場の人がお互いの仕事への姿勢、仕事内容、胸の内を打ち明けあって、話が盛り上がりました。今後も親睦、研修、就職情報等を盛り込んで欲しいとの意見もありました。桜栄会の益々の発展を祈りながら会を終了しました。

Freeの教室には、松岡洋子先生、足立蓉子先生、島田和子先生、長坂祐二先生が来られ、とても和やかな雰囲気の中で、みなさま談笑されていました。同級生や初めて出会う先輩後輩と、卒業アルバムのコピーをみながら学生時代の思い出話がぐいに盛り上がりました。



学校



Free

懇親会 会場：翠山荘



懇親会は湯田温泉に移動し、翠山荘で行われました。参加者は卒業生と教員を合わせて31名で、終始和やかなムードでした。平成18年度、19年度卒業生による山口県立大学学生歌「この空より高く～友よ～」の合唱は大変好評でした。途中で行われたマイクリレーも、縁のある恩師や友人へと次々にマイクが回り、笑いの絶えない2時間となりました。世代を越えた交流もできて、楽しく有意義な時間が過ごせたと思います。次回はぜひ皆様もご参加ください。

参加者の感想

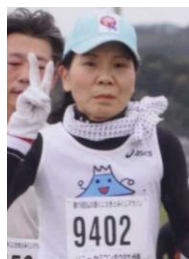


足立蓉子先生 大学院健康福祉学研究科 教授 (元 栄養学科 教授)

卒業生の皆様お久しぶりでございます。

栄養学科同窓会の設立総会に参加させていただき、懐かしい顔を拝見できて大変うれしゅうございました。栄養学は実践の学問であると常々考えております。学生時代に学ばれた栄養学を立派に実践され、第一線で社会のニーズに 대응しておられる活躍ぶりを頼もしく思いました。

昭和52年以来、給食管理実習では、学生の皆さんにとっては、かなり高い目標を設定しました。その目標を若さとチャレンジ精神でクリアされ、実習後の感想では達成感、充実感があったと自己評価した学生さん。卒業後の成長された姿を直に感じた楽しいひとときでした。



木村優乃さん (S37年卒)
ウェルネスクリニック

母校を卒業して46年「光陰矢のごとし」です。この間病院の栄養士40年、その後短大で3年教鞭をとり、現在クリニックで週3回栄養指導と調理実習をしています。クリニックの院長にホノルルマラソンを勧められ、フルマラソンが走れるようになりました。

今回ホノルルマラソン4時間31分11秒で完走しました。運動と食事、患者様に身をもって指導できるようになり、今が一番生きがいをもって仕事をしており、楽しいです。この時期に同窓会の設立嬉しい限りです。栄養学科の益々の発展を祈りつつ、母校の行く道をしっかり見守って行きたいです。一人でも多くの卒業生が入会し支えていけたら良いと思っています。



松崎有花さん (H19年卒)
萩市明木学校給食共同調理場

「自分の仕事に誇りを持ち、これからも一生懸命頑張ろう！」そんな風に思うことができ、とても楽しい時間を過ごした同窓会でした。

卒業し働き始めてから、なかなか会うことのできなかった友達との再会。

すると、自然に笑みがこぼれ、大学生活の思い出や仕事のことなど色々とお話することができました。また、先生やさまざまな職域の先輩方とも交流することで、同じ管理栄養士として働いていても仕事内容が違うと、そこから学ぶことも多く、大変勉強になりました。これからも、このようなすばらしい桜栄会が続いていくことを願っています。

お知らせ

桜栄会のホームページを作成しました！！随時 情報を更新しますので是非ご覧ください。ホームページ上で新規入会を受け付けております。お近くの同窓生にご紹介いただければ幸いです。

桜栄会ホームページ

(山口県立大学 栄養学科のページより開くこともできます)

http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/index.php?M_ID=10139

また、本会の運営に関するご意見もホームページよりメールで受け付けています。会則、事業内容、開催時期等について、どうぞ忌憚のないご意見をお寄せください。これらのことについて話し合う会に参加してみようと思われる方もご連絡ください。

編集後記

この度、めでたく栄養学科同窓会 桜栄会が設立されました。昨年末、設立発起人の依頼を始めた頃には、準備するにもこのような会の立ち上げに関わったことのない者ばかりで、本当に設立できるのかとても不安でした。しかし、多くの同窓生の皆様から入会の申し込みをいただき、この会に対する期待の大きさを再認識しました。

生まれたてのこの会が、今後ますます発展し、会員の皆様にとって楽しみのひとつとなればと思っています。またのご参加をお待ちしております。

平成20年(2008年)12月26日